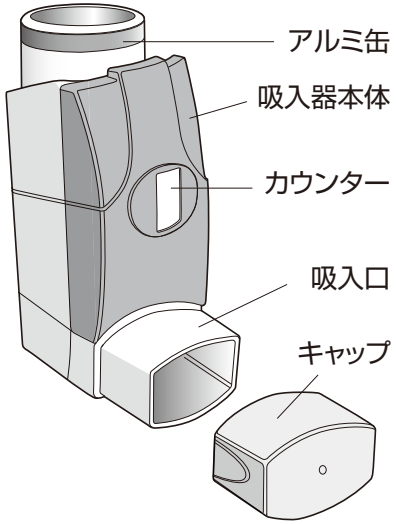
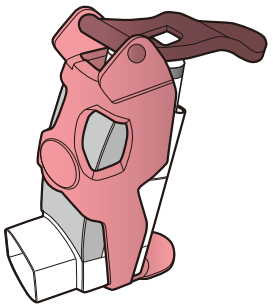
フルティフォーム®を使用される患者の皆様へ

Kyorin

本剤は気管支喘息の発作を予防するための薬です。
すでに起きている発作を軽減する薬ではありません。
医師の指示どおりに毎日規則正しく使用してください。

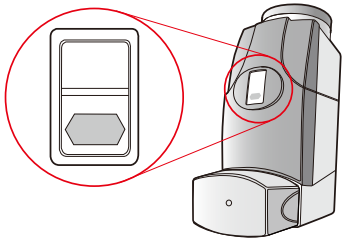
フルティフォーム®の各部名称





アルミ缶が押しづらく感じる方は、軽い力で押せる補助具（フルプッシュ®）がありますので医師や薬剤師にご相談ください。

薬の残量（カウンター表示）について



- アルミ缶を押すと、自動的にカウンターが動き、最初は緑色、使っていくうちに黄色、赤色へ変わっていきます。
- 表示が「0」になりましたら、吸入せず、新しいフルティフォーム®と交換してください。
- カウンターは以下のように表示されます。
  56吸入用：56・45・35・30・25・20・15・10・5・0
  120吸入用：120・110・100・90・80・70・60・55・50・45・40・35・30・25・20・15・10・5・0

使用上の注意

- この薬には添加剤として無水エタノールが含まれています。アルコールに過敏な方は、医師・薬剤師に相談してください。
- 本剤は吸入薬で、飲み薬ではありません。
- 指示された使用量と回数を必ず守ってください。
- 症状が良くなったと思っても、自己判断で使用をやめないでください。
- 喘息の症状が抑えられない場合には、できるだけ早く医療機関を受診してください。
- 妊娠または妊娠している可能性がある人、授乳中の人は、医師に相談してください。
- 他の医療機関を受診した場合、あるいは薬局などで他の薬を購入する場合には、フルティフォーム®を使用していることを医師や薬剤師に必ず伝えてください。

保管上の注意

- 内側のアルミ缶を吸入器本体から外さないでください。
- 噴霧口のつまりを避けるため、少なくとも週1回以上吸入器の吸入口の外側と内側を乾いた布やティッシュペーパーでよく拭き、清潔に保管してください。
- アルミ缶は絶対に濡らさないでください（噴霧口がつまる原因となります）。
- 30℃をこえる場所に保管しないでください。
- アルミ缶は火中に投入しないでください。
- 使用後は、地方自治体で定められた処理方法に従って廃棄してください。

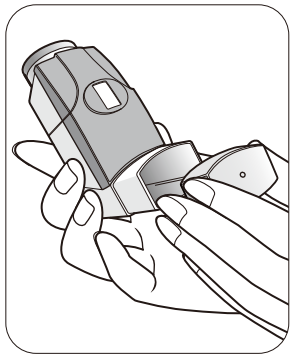
フルティフォーム®の吸入方法については、裏面をお読みください。

杏林製薬株式会社

フルティフォーム®の吸入方法

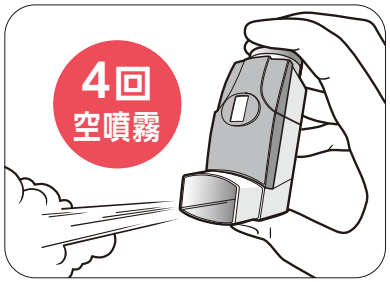
キャップの外し方

キャップの左右を持って外します。



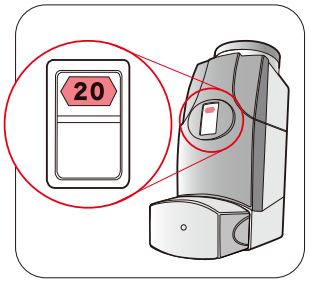
初めて噴霧する場合
または
3日以上使用しなかった場合

吸入器をよく振った後、体から離してアルミ缶を押し、**4回空噴霧**します。



赤になったら再受診

カウンターを毎日確認し、表示が赤色になりましたら、再受診して新しいお薬の準備をしてください。
カウンターが「0」になったら、吸入しないでください。

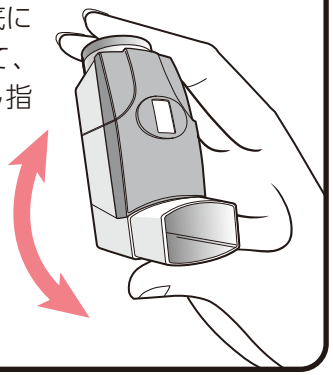


●次回分の薬剤を正しく充填するため、アルミ缶を押し、**元の位置に戻るまでまっすぐ立てたまま**操作してください。

吸入ステップ

1 吸入器の底に親指をあて、アルミ缶を人差し指と中指で支え、よく振ってください。

アルミ缶を逆さまに持たないように注意してください。



2 吸入器をくわえる前に、軽く息を吐いてください。



3 吸入口を軽く歯でくわえ、息を吸いながらアルミ缶を押し、薬をゆっくり深く吸い込みます。

シュッと薬剤が出るまでしっかり押してください。押した後はアルミ缶が戻るまでまっすぐ立てたまま操作してください。



4 薬を吸い込んだ後は、吸入口を口から離し、そのまま3秒以上、息を止めてください。



5 ゆっくり息を吐き出します。医師に指示された回数、❶～❺を繰り返します。

吸入が終わったら、キャップをつけて保管してください。



6 吸入後には、必ずうがいをしてください。



0001A17KD
改訂年月:2025.9